

特集

こう変わる！ 診療報酬・介護報酬同時改定

4月号に続き、診療報酬改定を受け、その各項目に対応しつつも、それだけに振り回されず、将来に向けた着実な一歩を踏み出すための考え方を紹介する。

●診療報酬・介護報酬同時改定項目とその意味

—— 2025年に向けて考える医療

●[座談会]看護職の勤務負担軽減と看護補助者の活用のマネジメント

—— 「急性期看護補助体制加算」「夜間看護配置加算」にどう対応するか

ほか

SPECIAL ARTICLE

●地域における大学病院の役割——来る少子多死時代に向かって 荻野美恵子

調査報告

●特定看護師の役割拡大の効果に関する研究 前原彩乃, 藤内美保

読者の声

●仕事と家庭の両立について思うこと

仕事を続けていくとき、仕事と家庭の両立が一番難しい課題でした。欲張って両方ともがんばってやろうとすると、余計にダメでした。どちらも中途半端になってしまいます。私は、車で通勤するときに、気持ちの切り替え、頭のなかの切り替えをしていました。家を出てからは仕事のこと、病院を出てからは家族のことを考えるようにしていました。最初は上手いきませんでしたが、習慣ができてくると、落ち込んだときも気持ちが切り替わり、家のことに集中することで、ストレスも減ってきました。

子どもたちが小さいときは、夫の両親と同居していたことも、育児や家事の助けになったように思います。子どもたちにとって家族が多いことは良いことですし、母親に合わせて朝早く起きて出かける必要もなくなります。今の若い夫婦は、あまり親世代と同居しないようですが、条件が整えば、働く女性にとって同居はよいことだと思います。中途半端な妻・母でしたが、家族の協力のお陰で、少しの喧嘩や言い争いぐらいで仕事を続けることができました。

(大垣市民病院 師長 山本洋子)

編集後記

●今号は大きな制度改革2テーマを取り上げました。この春はまさに有為転変。制度は変わりますが、働いているスタッフの人は変わりませんので、スタッフの頭の中を変えなくてはなりません。特に、新しい看護師制度に関しては、それぞれの理解・思想が複雑に絡み合い一筋縄ではいかないでしょう。でも、待たなしの状況がやってきました。現場が右往左往してしまわぬよう、政府をはじめ関係機関に期待すべきところ大です。(金子)

●今月と先月に連続して『女って大変。働くことと生きることのワークライフバランス考』の書評を掲載しました。看護管理者はスタッフのWLBについて考える立場ではありますが、その管理者自身のWLBはどうなのでしょう。取材先などでお会いする看護管理者は皆とても精力的で、エネルギーに満ちていらっしゃるの、これまで考えたことがありませんでした。忙しいなか仕事と生活を両立する秘訣を教えてくださいたいものです。(西窪)

看護管理 第22巻第4号

2012年4月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2012, Printed in Japan

定価 1575 円(本体 1500 円 + 税 5%)

2012 年々ぎめ予約購読料

冊子版 18450 円

冊子+電子版/個人 21450 円

冊子+電子版/共有 24300 円

電子版/個人 18450 円

電子版/共有 21300 円

(いずれも税込、送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当 金子, 西窪, 早田)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

●定期購読のお申し込み先/医学書院販売部

TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/12/¥250/論文/JCOPY]は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

●「読者の声」を募集しています。

職場などでの感動的なエピソード、困っている問題、また弊誌への感想をお寄せください。掲載者には粗品を差し上げます。

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

twitter http://twitter.com/kangokanri